

3 7. 診療を行う医師の健診受診率



疾病からの回復、健康の保持増進を推し進めるべく病院で勤務する職員は、自らの健康への配慮も十分に行う必要がある。そのためには、職員自身による日常の健康管理に加え、定期健康診断も確実に受診し、疾病の早期発見に心がける必要がある。

従前は、健康の守り手である医師の健診受診率が低い傾向にあったが、健康管理室、人事部を中心に積極的に受診を勧め、100%の受診率を維持している。医師としての自覚の高さを表すものであると考える。

データ提供 法人本部健康管理室